

性教育講演会受講報告書

- 1.日時 令和6年12月10日（火） 11：55～12：45
- 2.参加者 1年生生徒＋PTA保健委員数名
- 3.場所 各教室
- 4.演題 【10代の性と健康～高校生の今、知っておいて欲しいこと】
- 5.講師 三宅医院 高吉理子医師
- 6.講演会 今回の講演会を受講して、とても印象に残ったことは、親世代と今の時代とは、
内容・感想 性に関する考え方が違ってきているということです。
女性も、1人の人間として快適に日を過ごしながら社会で活躍する権利がある為、自分の身体に関する事を自分自身で決める時代になっているとのことでした。
高吉先生は、女性のための思春期外来も開設されていて、
体に負担のないように過ごすためのアドバイスをされているとのことです。
月に一度の不調を我慢するのではなく、快適に過ごすためにはどうすればよいか、自分の身体と向き合い、対策していくことが大切とのことでした。

また、男女の関係についても家庭ではなかなか話せない内容を踏み込んで話して下さいました。

相手のことを尊重し合える関係を築く事が大切で、

そのためにも、相手の身体の事を知るように言われていました。

特に男の子に関しては、女性の身体の深いところまでは知る機会が少ないと思います。

今回の講演会で、より深く知ることができたのではないのでしょうか。

最後の締めくくりに【相手を思いやり、大切にすること。

境界線を尊重し合える大人になってほしい】というメッセージを下さいました。

受講した生徒たちの心に残る言葉となり、これから人間関係の形成に活かしてくれると思います。